

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

令和元年7月17日

理事長 清野 智

訪日外客数(2019年6月推計値)

◇ 6月 : 前年同月比6.5%増の288万人

- 2019年6月の訪日外客数は、前年同月比6.5%増の288万人。2018年6月の270万5千人を17万人以上上回り、6月として過去最高を記録した。
- 東アジア市場では全市場で前年同月を上回り、特に中国では前年同月比15.7%の高い伸びを記録したことが訪日者数全体の増加に寄与した。また、欧米豪市場でも、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションの効果もあり、前月に続き全市場で訪日外客数が前年同月を上回った。これに対し、東南アジアの一部市場では、休日の配列による旅行需要の移動や航空座席供給量の減少の影響等により前年同月を下回る例が見られた。
- 市場別では、中国で単月として過去最高を記録したほか、16市場（韓国、台湾、香港、シンガポール、フィリピン、ベトナム、インド、豪州、米国、カナダ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、ロシア、スペイン）で6月として過去最高を記録した。
- 昨今の世界情勢や旅行先の多様化などを背景に、訪日旅行市場を取り巻く環境は日々変化している。今後も市場動向を綿密に分析しながら、訪日旅行プロモーションを進めていく。

* 月別推計値と2003年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客数の動向」内からダウンロードできます。

https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html

「月別推計値(Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数(2003年~2019年)(PDF・Excel)」

* 最新の市場動向トピックス

https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/report.html

※5・6月のトピックスは7月末頃に掲載予定

お問い合わせ先：
企画総室 調査・マーケティング統括グループ
TEL：03-6691-0939

2019年 訪日外客数・出国日本人数

2019 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)
Japan National Tourism Organization(JNTO)

2019年7月17日
17/Jul/2019

(単位:人 / Unit: Persons)

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2018	2019	伸率 Change %	2018	2019	伸率 Change %
1 Jan.	2,501,409 (2,171,045)	2,689,339 (2,345,029)	7.5 (8.0)	1,423,727	1,452,157	2.0
2 Feb.	2,509,297 (2,280,872)	2,604,322 (2,341,479)	3.8 (2.7)	1,390,518	1,534,792	10.4
3 Mar.	2,607,956 (2,283,596)	2,760,136 (2,411,650)	5.8 (5.6)	1,807,063	1,929,915	6.8
4 Apr.	2,900,718 (2,603,797)	2,926,685 (2,640,569)	0.9 (1.4)	1,356,679	1,666,546	22.8
5 May	2,675,052 (2,391,395)	*2,773,100	*3.7	1,383,847	1,438,010	3.9
6 Jun.	2,704,631 (2,454,154)	*2,880,000	*6.5	1,421,649	*1,521,000	*7.0
7 Jul.	2,832,040 (2,564,205)			1,557,980		
8 Aug.	2,578,021 (2,295,775)			2,033,435		
9 Sep.	2,159,595 (1,836,045)			1,630,088		
10 Oct.	2,640,610 (2,310,354)			1,646,230		
11 Nov.	2,450,751 (2,162,583)			1,673,465		
12 Dec.	2,631,776 (2,412,291)			1,629,350		
1~6 Jan.-Jun.	15,899,063 (14,184,859)	*16,633,600	*4.6	8,783,483	*9,542,400	*8.6
1~12 Jan.-Dec.	31,191,856 (27,766,112)			18,954,031		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 訪日外客数のうち、*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値である。

◆注3: 訪日外客数及び*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: ()内は、総数のうちの観光客数である。

◆注5: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are provisional, while * stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

2019年6月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for Jun. 2019 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2018年 6月	2019年 6月	伸率(%)	2018年 1月～6月	2019年 1月～6月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,704,631	2,880,000	6.5	15,899,063	16,633,600	4.6
韓国	South Korea	606,162	611,900	0.9	4,016,370	3,862,700	-3.8
中国	China	760,949	880,700	15.7	4,056,483	4,532,500	11.7
台湾	Taiwan	456,895	461,100	0.9	2,505,764	2,480,800	-1.0
香港	Hong Kong	205,549	209,000	1.7	1,110,637	1,097,900	-1.1
タイ	Thailand	73,642	63,000	-14.5	606,665	683,700	12.7
シンガポール	Singapore	39,975	47,300	18.3	199,719	214,200	7.3
マレーシア	Malaysia	36,462	30,500	-16.4	236,177	237,900	0.7
インドネシア	Indonesia	56,157	49,300	-12.2	214,121	215,900	0.8
フィリピン	Philippines	37,354	46,800	25.3	275,571	295,100	7.1
ベトナム	Vietnam	29,476	35,400	20.1	194,251	253,200	30.3
インド	India	12,485	15,400	23.3	80,508	93,000	15.5
豪州	Australia	35,782	37,300	4.2	295,339	326,900	10.7
米国	U.S.A.	161,736	175,500	8.5	774,129	875,200	13.1
カナダ	Canada	23,914	25,400	6.2	165,774	183,700	10.8
英国	United Kingdom	22,550	25,800	14.4	169,248	185,700	9.7
フランス	France	19,381	21,300	9.9	149,197	160,300	7.4
ドイツ	Germany	14,421	15,700	8.9	106,090	118,500	11.7
イタリア	Italy	11,044	11,400	3.2	66,565	74,800	12.4
ロシア	Russia	7,048	8,800	24.9	46,415	55,900	20.4
スペイン	Spain	8,288	9,800	18.2	46,662	51,500	10.4
その他	Others	85,361	98,600	15.5	583,378	634,200	8.7

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：訪日外客数(訪日外国人旅行者数)は、法務省の出入国管理統計からJNTOが独自に算出した数値である。

◆注3：2018年の数値は暫定値、2019年の数値は推計値である。

◆注4：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

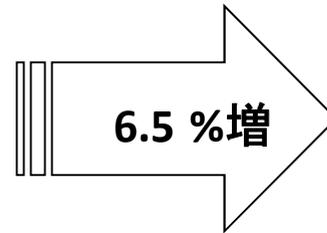
◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice).

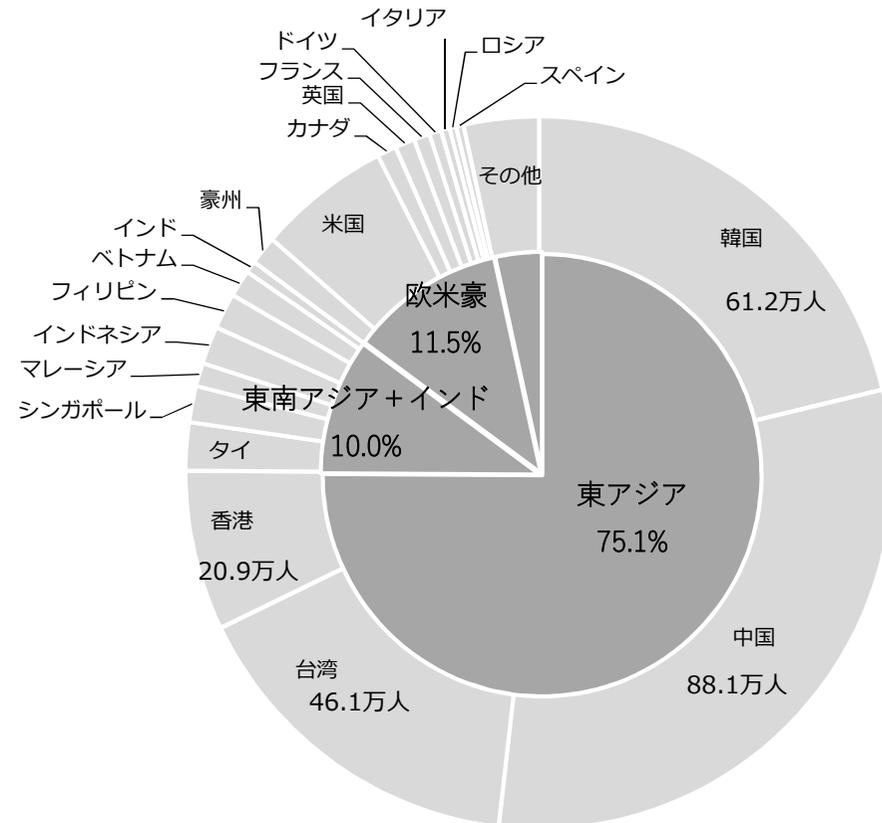
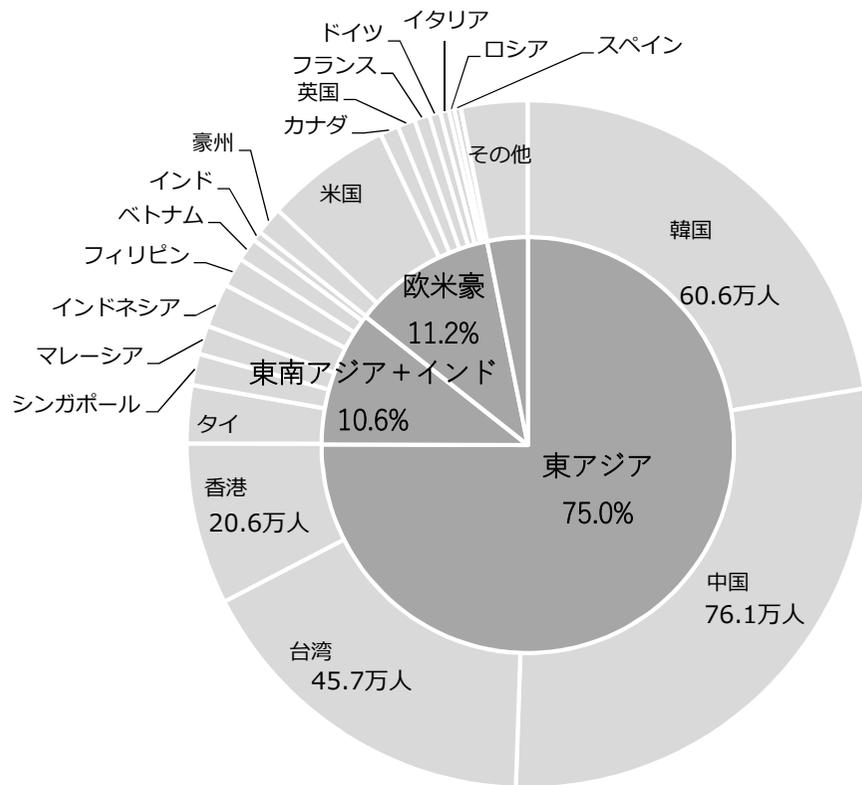
◆Note 3. Above figures for 2018 are provisional, while figures for 2019 are the preliminary ones estimated by JNTO.

訪日外客数のシェアの比較 2018年/2019年

2018年6月
270万5千人



2019年6月
288万人



地域別訪日旅行市場の概況

1. アジア

① 東アジア

- **韓国**は、前年同月比 0.9%増の 611,900 人で、6 月として過去最高を記録。韓中関係の改善による中国への渡航需要の回復や旅行先としてベトナムが人気になるなど、海外渡航先が多様化していることに加え、韓国経済の低迷等があるものの、航空座席供給量の増加や昨年発生した大阪府北部を震源とする地震の影響による減少の反動もあり、訪日者数は前年同月を上回った。
- **中国**は、前年同月比 15.7%増の 880,700 人で、単月として過去最高を記録。新規就航や増便による航空座席供給量の増加に加え、1 月から開始した個人査証の発給要件緩和の効果もあり、訪日者数は好調に推移した。
- **台湾**は、前年同月比 0.9%増の 461,100 人で、6 月として過去最高を記録。航空会社のストライキがあったものの、地方への新規就航や増便、チャーター便の運航による航空座席供給量の増加があり、訪日者数は前年同月を上回った。
- **香港**は、前年同月比 1.7%増の 209,000 人で、6 月として過去最高を記録。安価に楽しめる旅行先として台湾、タイなどが好評であるものの、増便等による航空座席供給量の増加もあり、訪日者数は前年同月を上回った。

② 東南アジア

- **タイ**は、前年同月比 14.5%減の 63,000 人であった。価格競争が進み一部旅行会社が昨年と比較して販売を手控えたこと、タイ経済が減速傾向にあること、バンコク-新千歳便等一部の減便や、祝日の移動により連休があった 4 月と 5 月に旅行需要が移動したこと影響等により、訪日者数は前年同月を下回った。
- **シンガポール**は、前年同月比 18.3%増の 47,300 人で、6 月として過去最高を記録。増便や機材の大型化による航空座席供給量の増加に加え、昨年は 5 月末に始まった学校休暇が 6 月から始まったこと、北海道のラベンダー鑑賞などを目的に訪日需要が高まったこともあり、訪日者数は 2 桁の伸びを記録した。
- **マレーシア**は、前年同月比 16.4%減の 30,500 人であった。昨年は 6 月に始まった学校休暇が 5 月下旬から始まったこと、また昨年は 3 連休となったハリラヤ・プアサ（断食明け休暇）が今年は 2 連休であったことにより、訪日者数は前年同月を下回った。
- **インドネシア**は、前年同月比 12.2%減の 49,300 人であった。ラマダン（断食）期の早まりに

伴いらマダン明けの休暇と重なる5月最終週に訪日需要が一部移動したことに加え、昨年5月に就航した航空路線の運休により航空座席供給量が減少した影響が大きく、訪日者数は単月として過去最高を記録した前年同月を下回った。

- フィリピンは、前年同月比25.3%増の46,800人で、6月として過去最高を記録。12月のマニラ-新千歳線、2月のマニラ-羽田線の新規就航等による航空座席供給量の増加もあり、訪日者数は好調な伸びを記録した。
- ベトナムは、前年同月比20.1%増の35,400人で、6月として過去最高を記録。夏季休暇シーズンの到来に伴い旅行需要が高まる中、アジサイなど花鑑賞を目的とした旅行商品の販売が好調だったことに加え、新規就航や増便による航空座席供給量の増加により、訪日者数は好調に推移した。
- インドは、前年同月比23.3%増の15,400人で、6月として過去最高を記録。学校休暇に伴う旅行需要の高まりを、デジタルやインフルエンサーを活用した情報発信等、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーション効果が下支えしたことや、インセンティブツアーの増加もあり、訪日者数は好調な伸びを記録した。

2. 豪州、北米

- 豪州は、前年同月比4.2%増の37,300人で、6月として過去最高を記録。継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションや、業界メディア等による日本の露出機会の増加による訪日旅行機運の高まりもあり、訪日者数は前年同月を上回った。
- 米国は、前年同月比8.5%増の175,500人で、6月として過去最高を記録。メディアへの情報提供、支援等の取り組みによる日本の露出の増加に加え、4月の新規就航に合わせて展開した航空会社との共同キャンペーンの効果、好調な訪日クルーズ需要もあり、訪日者数は好調に推移した。
- カナダは、前年同月比6.2%増の25,400人で、6月として過去最高を記録。訪日旅行への関心・認知度が高まっていることに加え、航空会社による早期予約キャンペーン等の効果もあり、訪日者数は好調に推移した。

3. 欧州

- 英国は、前年同月比14.4%増の25,800人で、6月として過去最高を記録。EU離脱後の経済に対する不安感はあるものの、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションの効果に加え、関西国際空港への週4便の新規就航等による航空座席供給量の増加もあり、訪日者数は2桁の伸びを記録した。
- フランスは、前年同月比9.9%増の21,300人で、6月として過去最高を記録。航空会社との共同キャンペーンや日本関連イベントの開催など、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーション

ヨンの効果によりメディア等での日本の露出が増えたことに加え、増便による航空座席供給量の増加もあり、訪日者数は堅調に推移した。

- ドイツは、前年同月比 8.9%増の 15,700 人で、6 月として過去最高を記録。ドイツ経済が減速傾向にある中でも、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションにより日本への関心・認知度が引き続き高く、航空会社との共同キャンペーンの効果もあり、訪日者数は前年同月を上回った。
- イタリアは、前年同月比 3.2%増の 11,400 人で、6 月として過去最高を記録。メディアや旅行会社への情報提供等、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーション効果や航空会社との共同キャンペーンによる日本への関心・認知度の高まりに加え、日本への経由便となる航空会社の座席供給量の増加もあり、訪日者数は前年同月を上回った。
- ロシアは、前年同月比 24.9%増の 8,800 人で、6 月として過去最高を記録。航空路線の新規就航、大幅な増便、機材大型化による航空座席供給量の増加に加え、航空会社や旅行会社と共同で行ったセミナーやキャンペーン等の訪日旅行プロモーションの効果もあり、訪日者数は高い伸びを示した。
- スペインは、前年同月比 18.2%増の 9,800 人で、6 月として過去最高を記録。航空会社や旅行会社との共同広告等、継続的に展開している訪日旅行プロモーションによる旅行先としての日本への関心・認知度の高まりを、堅調な経済状況が下支えし、訪日者数は前年同月を上回った。